

第 126 回 日本医学放射線学会 北日本地方会

平成 24 年 6 月 29 日 (金) 午前 9 時 25 分 ~

平成 24 年 6 月 30 日 (土) 午前 9 時 00 分 ~

第 71 回 日本核医学会 北日本地方会

第 27 回 日本核医学会 北海道地方会

第 4 回 日本核医学技術学会 北海道地方会

平成 24 年 6 月 30 日 (土) 午前 8 時 45 分 ~

会場：北海道大学 学術交流会館

札幌市北区北 8 条西 5 丁目

TEL : 011-706-2141

総合受付：1 階 ロビー

第 1 会場：2 階「講堂」

第 2 会場：1 階「小講堂」

世話人会：

日本医学放射線学会：6 月 29 日 (金) 13:00-13:30 (第 3 会議室)

日本核医学会 北日本地方会：6 月 29 日 (金) 13:30-14:00 (第 3 会議室)

日本核医学会 北海道地方会：6 月 30 日 (土) 11:30-12:30 (第 2 会議室)

懇親会：1 階「第 1 会議室」

6 月 29 日 (金) 午後 17 時 30 分 ~

当番世話人：北海道大学大学院 医学研究科

核医学分野

玉木 長良

第4回
平成23年度
日本核医学技術学会
北海道地方会
定期総会
議案集

日時：平成24年6月30日（日）12時30分

場所：北海道大学 学術交流会館 第4会議室
(札幌市北区北8条西5丁目)

日本核医学技術学会 北海道地方会

平成23年度 日本核医学技術学会 北海道地方会 役員

会長

鈴木 幸太郎

副会長

高橋 正昭

監査

表 英彦

森井 秀俊

幹事

浅沼 治

荒井 博史

浦野 由彦

大西 拓也

小倉 利幸

久保 直樹

小林 功一

佐藤 順一

本間 仁

増田 安彦

松村 俊也

水野 啓志

村上 茂樹

村上 佳宏

(五十音順)

事務局

医療法人医仁会 中村記念病院放射線部 放射線部R I 室

〒060-8570 札幌市中央区南1条西14丁目

tel. (011)231-8555

事務局長 高橋 正昭

平成23年度総会次第

- 1 開会の辞 庶務担当幹事
- 2 会長挨拶 会長 鈴木 幸太郎
- 3 議 事 議長 鈴木 幸太郎
 - 第1号議案 平成23年度 事業報告 会長 鈴木 幸太郎
 - 第2号議案 平成23年度 会計決算報告 会計担当幹事 村上 茂樹
 - 第3号議案 平成23年度 監査報告 監 査 表 英彦
 - 第4号議案 平成24年度 事業計画案 会長 鈴木 幸太郎
 - 第5号議案 平成24年度 会計予算案 会計担当幹事 村上 茂樹
 - 第6号議案 その他
- 4 役員改選 司会 非改選監査 表 英彦
 - (1) 会長 改選 立候補者
 - (2) 副会長 改選 立候補者
 - (3) 監査 半数改選 立候補者
- 5 その他
- 6 閉会の辞 庶務担当幹事

日本核医学技術学会北海道地方会 平成23年度 事業報告書

今年度は事業計画のうち昨年度震災の影響により中止した第2回ウインターセミナーを7月に今年度の事業として実施し、第3回ウインターセミナーは当初の予定時期に開催することが出来ました。一方、日本核医学技術学会北海道地方会研究発表会は予定通り開催できましたが、私の都合で総会が7月まで延期せざるを得なくなり会員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。第32回日本核医学技術学会学術大会の開催準備であります。地方会役員全員が学会実行委員やプログラム委員に就いて意見交換を行い学会運営に参画しました。

実施された主な事業

- 1 第4回日本核医学技術学会北海道地方会 研究発表会
平成24年6月30日(土) 北大学術交流会館
(日本核医学会北海道地方会、日本医学放射線学会北日本地方会、
日本核医学会北日本地方会との合同開催による)
- 2 第4回日本核医学技術学会北海道地方会総会
平成23年7月10日(日) 札幌医科大学記念ホール
平成24年6月30日(土) 北大学術交流会館
- 2 日本核医学技術学会北海道地方会 幹事会
①平成23年度 第1回 幹事会 平成23年7月8日(金) KKRホテル札幌
②平成23年度 第2回 幹事会 平成23年9月3日(金) 札幌アスペンホテル
③平成23年度 第3回 幹事会 平成24年2月10日(金) KKRホテル札幌
- 3 第2回ウインターセミナー 平成23年7月10日(日) 話題提供、教育講演を各2題
第3回ウインターセミナー 平成24年3月11日(日) 話題提供、教育講演を各1題

日本核医学技術学会北海道地方会 平成24年度 事業計画(案)

今年度は例年の地方会事業のほかに当会役員全員が実行委員などに参画している第32回日本核医学技術学会学術大会(第52回日本核医学会学術総会と共催)に地方会として全力で取り組もうと思います。継続事業としては日本核医学会北海道地方会との合同開催による総会並びに研究発表会とウインターセミナーを開催する予定です。

主な予定事業

- 1 第5回日本核医学技術学会北海道地方会 研究発表会
(日本核医学会北海道地方会との合同開催)
平成25年6月頃 詳細は核医学会北海道地方会との協議によるため未定
- 2 第4回ウインターセミナー
平成25年2月～3月頃を予定
- 3 第32回核医学技術学会総合学術大会の運営支援
- 4 各部業務の整理

平成23年度会計決算報告

(自 平成23年5月15日 ～ 至 平成24年5月31日)

収入の部

勘定項目			予算額	決算額	予決比%	概要
大科目	中科目	小科目				
会費	収入		100,000	138,000	138%	
	地方会費		(100,000)	(138,000)		¥2,000×69名
事業	収入		20,000	46,000	230%	第2回, 第3回ウインターセミナー
	研修会受講料収入		(20,000)	(46,000)		
地方会	助成金収入		7,200	8,200	114%	
	助成金		(7,200)	(8,200)		¥200×41名
雑	収入		300	315	105%	
	受取利息		(300)	(315)		
	雑収入		(0)	(0)		
前年度	繰越金		1,335,713	1,335,713		
収入	合計		1,443,213	1,528,228	106%	

支出の部

勘定項目			予算額	決算額	総額比%	概要
大科目	中科目	小科目				
事業	費		150,000	104,113	69%	
	日本核医学会 会費	北海道地方 負担金	(90,000)	(87,212)		医学会、技師会の会員比率より
	セミナー		(60,000)	(16,901)		ウインターセミナー準備
管理	費		55,000	57,264	104%	
	会議費		15,000	32,327	216%	
		会議費	(5,000)	(32,327)		
		旅費	(10,000)	(0)		
	需	要費	40,000	24,937	62%	
		什器備品	(5,000)	(0)		
		消耗品	(15,000)	(3,217)		
		通信費	(20,000)	(21,720)		
	雑	費	0	0	0%	
他の	支出		0	0		
予備	費		1,238,213	0		
支出	合計		1,443,213	161,377		
次年度	繰越金		0	1,366,851		

日本核医学技術学会北海道地方会

幹事(会計担当) 荒井 博史

幹事(会計担当) 村上 茂樹

監査 表 英彦

監査 森井 秀俊

平成23年度 日本核医学技術学会 北海道地方会 収支明細

平成24年5月17日

番号	年月日	分類	項目	収入	支出	残高	備考
1	H23. 5. 15		平成22年度繰越金	¥1, 335, 713		¥1, 335, 713	
2	H23. 5. 18	通信	郵送費		¥120	¥1, 335, 593	
3	H23. 5. 21	会費	H22年度会費 5名分	¥10, 000		¥1, 345, 593	
4	H23. 5. 21	会費	H23年度会費 46名分	¥92, 000		¥1, 437, 593	
5	H23. 5. 21	会費	H23年度会費 (1年会員1名)	¥2, 000		¥1, 439, 593	
6	H23. 5. 26		32回学術総会実行委員会へ貸し出し		¥10, 000	¥1, 429, 593	
7	H23. 6. 8	事業	第26回(第3回) 地方会分担分		¥81, 000	¥1, 348, 593	
8	H23. 6. 9	助成金	地方会助成金	¥8, 200		¥1, 356, 793	
9	H23. 6. 16		32回学術総会実行委員会より返却	¥10, 000		¥1, 366, 793	No. 6より
10	H23. 6. 21	会費	H23年度会費 (新規入会)	¥2, 000		¥1, 368, 793	松尾 公弘
11	H23. 6. 24	会費	H23年度会費 (新規入会)	¥2, 000		¥1, 370, 793	小野崎 慶一
12						¥1, 370, 793	
13						¥1, 370, 793	
14	H23. 7. 9	セミナー	講師謝礼 (お菓子)		¥9, 860	¥1, 360, 933	
15	H23. 7. 10	会費	H22年度会費 1名分	¥2, 000		¥1, 362, 933	(大宮雅之)
16	H23. 7. 10	会費	H23年度会費 5名分	¥10, 000		¥1, 372, 933	(鈴木、本間、大宮、毛利俊朗、米島英明)
17	H23. 7. 10	事業	参加登録費 47名分	¥23, 500		¥1, 396, 433	第2回ウインターセミナー
18	H23. 7. 10	会議	会議費		¥19, 767	¥1, 376, 666	第2回ウインターセミナー
19	H23. 7. 11	消耗	印鑑ケース, 朱肉, インデックス		¥315	¥1, 376, 351	
20	H23. 7. 25	会費	H22, 23年度会費	¥4, 000		¥1, 380, 351	富士フィルムRI 菊池明泰
21	H23. 9. 7	会費	H23年度会費	¥2, 000		¥1, 382, 351	常丸武敏
22	H23. 10. 1	雑収入	利子	¥157		¥1, 382, 508	
23	H23. 6. 4	事業	コピー用紙 (青300枚)		¥525	¥1, 381, 983	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備(第2回)
24	H23. 6. 4	事業	コピー用紙 (白500枚), プリンターインク (キャノン黒大2本)		¥2, 390	¥1, 379, 593	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備
25	H23. 6. 6	事業	封筒 (A4-40枚)		¥198	¥1, 379, 395	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備
26	H23. 6. 6	消耗	プリンターインク (キャノン黒小1本)		¥890	¥1, 378, 505	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備
27	H23. 6. 7	通信	メール便 (関連会社14通)		¥1, 120	¥1, 377, 385	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備
28	H23. 6. 15	通信	メール便 (14通)		¥1, 200	¥1, 376, 185	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備
29	H23. 6. 18	通信	メール便 (10通)		¥800	¥1, 375, 385	2011. 7. 10 ウィンターセミナー準備
30	H23. 7. 6	事業	コピー用紙 (白500枚)		¥298	¥1, 375, 087	2011. 7. 10 総会準備
31	H23. 7. 10	セミナー	ジュース (5本), 紙コップ (60個), ゴミ袋		¥1, 342	¥1, 373, 745	2011. 7. 10 ウィンターセミナー当日
32	H23. 10. 20	通信	メール便 (2通)		¥160	¥1, 373, 585	2012全国学会実行委員委嘱状
33	H24. 2. 23	事業	封筒 (A4-40型100枚, 角型2号100枚)		¥696	¥1, 372, 889	2012. 3. 11ウインターセミナー準備
34	H24. 2. 24	消耗	プリンターインク (エプソン黒小1本 ICBK47), アテナシール (L10A30)		¥2, 012	¥1, 370, 877	2012. 3. 11ウインターセミナー準備
35	H24. 2. 26	事業	カラー紙 (60枚)		¥105	¥1, 370, 772	2012. 3. 11ウインターセミナー準備
36	H24. 3. 4	通信	メール便 (35通: 会員11, 非会員全国会員13, 関連業者11)		¥2, 800	¥1, 367, 972	2012. 3. 11ウインターセミナー準備
37	H23. 6. 22	事業	封筒ラベル		¥2, 000	¥1, 365, 972	第2回ウインターセミナー分
38	H23. 6. 23	通信	メール便		¥7, 760	¥1, 358, 212	第2回ウインターセミナー分
39	H24. 3. 5	通信	メール便		¥7, 760	¥1, 350, 452	第3回ウインターセミナー分
40	H24. 3. 9	セミナー	講師謝礼 (お菓子)		¥5, 000	¥1, 345, 452	第3回ウインターセミナー
41	H24. 3. 11	会議	会議費		¥12, 560	¥1, 332, 892	第3回ウインターセミナー
42	H24. 3. 11	事業	参加登録費 45名分	¥22, 500		¥1, 355, 392	第3回ウインターセミナー ¥500 x 45
43	H24. 3. 11	会費	H23年度会費 5名分	¥10, 000		¥1, 365, 392	増田, 小倉, 三角, 河合(Fuji), 安隋(Fuji)
44	H24. 3. 11	セミナー	ジュース (3本), 紙コップ (30個)		¥699	¥1, 364, 693	第3回ウインターセミナー準備
45	H24. 4. 1	雑収入	利子	¥158		¥1, 364, 851	
46	H24. 4. 23	会費	H24年度会費 (新規入会)	¥2, 000		¥1, 366, 851	山下 幸孝
				¥1, 528, 228	¥161, 377	¥1, 366, 851	通帳+現金
					通帳	¥1, 337, 797	
					現金	¥29, 054	

平成24年度会計予算案

(自 平成24年6月1日 ～ 至 平成25年5月31日)

収入の部

勘定項目			予算額	前年度決算額	概要
大科目	中科目	小科目			
会	費	収 入	130,000	138,000	
	地 方	会 費	(130,000)	(138,000)	¥2,000×65名
事	業	収 入	20,000	46,000	
	研 修 会	受 講 料 収 入	(20,000)	(46,000)	¥500×40名
地 方 会	助 成 金	収 入	9,400	8,200	
	助 成 金		(9,400)	(8,200)	¥200×47名
雑		収 入	300	315	
	受 取	利 息	(300)	(315)	
	雑	収 入	(0)	(0)	
前 年 度	繰 越 金		1,366,851	1,335,713	
収 入	合 計		1,526,551	1,528,228	

支出の部

勘定項目			予算額	前年度決算額	概要
大科目	中科目	小科目			
事	業	費	120,000	104,113	
	日本核医学会 会 費	北海道地方 担 金	(90,000)	(87,212)	技師の会員比率を30%として
	セ	ミ ナ ー	(30,000)	(16,901)	ウインターセミナー開催分
管	理	費	70,000	57,264	
	会	議 費	30,000	32,327	
		会 議 費	(20,000)	(32,327)	
		旅 費	(10,000)	(0)	
	需	要 費	40,000	24,937	
		什器備品	(5,000)	(0)	
		消 耗 品	(10,000)	(3,217)	
		通 信 費	(25,000)	(21,720)	
	雑	費	0	0	
他	の	支 出	0	0	
予	備	費	1,336,551	0	
支 出	合 計		1,526,551	161,377	
次 年 度	繰 越 金		0	1,366,851	

日本核医学技術学会北海道地方会会則

第一章 総 則

第1条(名 称) 本会は日本核医学技術学会北海道地方会と称する。

第2条(事務所) 本会は事務所を中村記念病院 放射線部 RI 室に置く。

第3条(目 的) 本会は核医学技術を研究し、もって医療の発展に寄与するとともに会員相互の親睦と資質の向上を図ることを目的とする。

第4条(事 業) 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 核医学技術に関する研究と技術の向上、発展に関すること。
2. 会員相互の親睦に関すること。
3. その他本会の目的達成に必要なこと。

第二章 会 員

第5条(会 員) 本会の会員は本会の主旨・目的に賛同し、会費を納めた者で構成する。

第6条(会 費) 会員は所定の会費を本会に前納しなければならない。

年会費の金額などは別途細則による。

第7条(入会、退会) 本会に入会しようとする者は入会申込書に所定の事項を記入し、当該年度の会費を添えて本会事務局に申し込むものとする。また、退会する場合は所定の書式で届け出るものとする。

第三章 役 員

第8条(役 員) 本会の運営を円滑に行うために次の役員をおく。

会 長	1 名
副 会 長	1 名
監 査	2 名
幹 事	若干名(うち代表幹事1名)

第9条(任 期) 役員任期は二年とする。但し、監査は半数を毎年交互に改選する。

2. 役員再任は妨げない。

第10条(選 挙) 会長、副会長、監査は総会において選挙にて選出し、幹事は会長が委嘱し、代表幹事は互選とする。

2. 会長、副会長、監査に立候補しようとする者、又は推薦しようとする者は非改選監査に届出る。但し、推薦届の場合には本人の同意を必要とする。
3. 立候補の締切は、総会開催時刻1時間前までとする。
4. 立候補者届のあった者については、総会における会員の無記名投票による。
5. 当選者は第11条の3に規定する委任状数を含め、それぞれ有効投票数を得た者から高点順に定める。但し、会長については、総投票数の過半数がなければならない。
6. 得票数が前項の数に達しないときは、次点者も加えた決戦投票を行う。
7. 各選挙を通じ締切時刻を経過しても候補者が役員定数を超えないときは無投票で当選者を定める。但し、この場合は会長のみ信任確認を行う。

第四章 会 議

第11条(総 会) 通常総会及び臨時総会から成り、会長がこれを招集する。

2. 通常総会は年一回の開催とし、必要があった場合臨時総会を開催する。
3. 総会運営は庶務担当理事が取り仕切り、会員の半数以上の参加をもって成立する。総会への参加は委任状をもって認める。
4. 委任状はメール若しくは書状にて庶務担当幹事へ提出する。メールで提出する場合のアドレスは会員登録の際登録してあるものであること。

5. 総会議長は会長が務める。

第 12 条(幹事会) 幹事会は必要に応じて開き、本会の運営および事業の執行を行う。

第 13 条(議 決) 総会および幹事会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第五章 会費および会計

第 14 条(会 費) 本会の会費は年会費とし、金額は幹事会で検討し総会にて決する。

第 15 条(経 費) 本会の経費は会費、寄付金、その他の諸収入をもって充当する。

第 16 条(予算および決算) 本会の予算および決算は幹事会の承認をうけて会員に報告する。
ものとする。

第 17 条(会計年度) 本会の会計年度は毎年6月1日に始まり5月 31 日に終る。

附 則

1. この会則は平成 23 年 7 月 11 日から施行する。
2. 本会則の改正は総会において会員の 3 分の 2 以上の賛成による。

Information

今後の予定

第 32 回

日本核医学技術学会総会学術大会

会 期：平成 24 年 10 月 11 日(木)～10 月 13 日(土)

会 場：ロイトン札幌・ニトリ文化ホール

(札幌市中央区)

第126回日本医学放射線学会 北日本地方会

診断：6月29日(金) 第1会場 (2階講堂)

診断1 胸部 9:30～10:18

座長 森谷 浩史(大原総合病 放)

1. ARDS と心原性肺水腫における CT 所見の比較検討

立川総合病 放

幸田陽次郎、三角茂樹

同 呼吸器内

山口美沙子、佐藤英夫

2. 良性胸膜病変の分布と肺リンパ管組織の解剖学的考察

旭川医大 放

村田理恵、佐々木智章、高橋康二、山田有則、
八巻利弘、渡邊尚史、高田陽子、高林江里子、
小林圭悟、小田島正幸、藤本弥臣、油野民雄

3. 慢性閉塞性肺疾患患者の MDCT 画像による気道定量評価の精度向上

旭川医大 放

佐々木智章、高橋康二、山田有則、八巻利弘、
渡邊尚史、高田陽子、高林江里子、村田理恵、
小林圭悟、小田島正幸、藤本弥臣、油野民雄
大崎能伸

旭川医大病 呼セ

4. 肺塞栓症における Lung PBV の血流低下域についての検討

新潟大 医歯学総合病

池田洋平、佐藤卓、堀祐郎、石川浩志、
吉村宣彦、青山英史

5. 肺癌患者の縦隔・肺門リンパ節転移：MRI DWIと STIR による定性・定量評価。ADC 値による評価は有用か？

(株)メディカルイメージラボ

中山淳、宮坂和男

北大医 放

白土博樹

6. 確定診断に外科的肺生検が必要とされた IPF/UIP 症例95例の胸部画像専門放射線科医と呼吸器内科医による再検討

※本研究は厚生労働省科学研究費補助金難治疾患克服びまん性肺疾患に関する調査研究班画像部会の補助を受けています。

東北大 医 放診	富永循哉、高橋昭喜
埼玉医大国際医療セ 画像診	酒井文和
近畿中央病 放診	上甲剛
天理よろづ相談所病 放	野間恵之
近畿中央胸部疾患セ 放	審良正則
久留米大 医 放	藤本公則
Department of Pathology, Mayo Clinic	Thomas V Colby
自治医大 呼吸	杉山幸比古

診断2 腹部1 10:19～10:59

座長 児玉 芳尚(手稻溪仁会病 放)

7. 術前診断が困難であった下大静脈内腫瘍栓を伴った肝細胞癌の一例

弘前大 放	角田晃久、澁谷剛一、小野修一、三浦弘行、 対馬史泰、清野浩子、掛端伸也、藤田大真、 佐藤まり子、高井良尋
-------	--

8. 右肝円索の4例

北大病 放診	藪崎哲史、阿保大介、曾山武士、作原祐介、 寺江聡
北大医 放	白土博樹

9. 肝類上皮血管内皮腫の1例～画像所見と鑑別診断～

山形大 放診	紺野義浩、大木望、渡会文果、大道寺明子、 長谷川七重、朽木恵、菅井幸雄、細矢貴亮
--------	---

10. T1 強調画像で高信号を示す乏血性結節の経過：T1 強調画像と肝細胞相のサブトラクション画像をもちいた検討

新潟大 医歯学総合病 放	高野徹、山崎元彦、吉村宣彦、青山英史
信楽園病 放	加村毅

11. EOB の肝細胞相で造影効果を示した肝細胞癌副腎転移の1例

札幌医大 放 浅井真友美、荒谷和紀、玉川光春、兵頭秀樹、
山直也、庄内孝春、佐藤大志、河合有里子、
小野寺麻希、鷲尾嘉一、土屋高旭、畠中正光

診断3 腹部2 11:00~11:48

座長 玉川 光春(札幌医大附属病 放)

12. 粘液産生胆管腫瘍の画像所見 — CT、MRIを中心に—

手稲溪仁会病 放診 櫻井康雄、児玉芳尚
同 消化器病セ 金子真紀、真口宏介
北大病 放診 寺江聡
北大医 放 白土博樹

13. 当院における副腎癌5例の画像所見

北海道がんセ 放診 工藤京平、市村亘

14. 術前に MRI を施行した鼠径部子宮内膜症の2例

市立札幌病 放診 西岡典子、白渕浩明、原田太以佑、小林健太郎、
石黒絵里、宮崎知保子
同 産婦人科 奥きくお、晴山仁志
同 病理診 柳内充、深澤雄一郎
北大病 放診 寺江聡

15. 骨折の術後急変し NOMI(非閉塞性腸管虚血)が疑われた1例

北海道社会保険病 放 川島圭介、杉浦充

16. 術前 CT で診断し得た大網裂孔ヘルニアの一例

東北大 放診 高木英誠、大田英揮、高澤千晶、森奈緒子、
松浦智徳、常陸真、冨永循哉、清治和将、
高瀬圭、高橋昭喜
同 移植・再建・内外 関口悟
同 消内 浅野直喜

17. クロウン病における拡散強調画像の有用性

弘前大 放

澁谷剛一、小野修一、三浦弘行、対馬史泰、
清野浩子、掛端伸也、角田晃久、藤田大真、
佐藤まり子、高井良尋

ランチオンセミナー 12:00～12:50

座長 玉木 長良(北大医 核)

『放射線医療の現況とこれから』

九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学 教授 本田 浩 先生

診断4 その他 13:30～14:18

座長 南部 敏和(市立小樽病 放)

18. 中手骨に発生した骨肉腫の1例

東北大 放診

佐藤志帆、常陸真、高澤千晶、森奈緒子、
松浦智徳、大田英揮、富永循哉、清治和将、
高瀬圭、高橋昭喜

同 整形外科

保坂正美、綿貫宗則

同 病理

渡邊みか

19. Epithelioid sarcoma の画像

札幌医大 放

土屋高旭、玉川光春、河合有里子、荒谷和紀、
兵頭秀樹、山直也、庄内孝春、佐藤大志、
小野寺麻希、鷲尾嘉一、浅井真友美、畠中正光

20. 長期経過中に判明した IgG4 関連疾患の1例

福島県立医大 放

嶋原武志、長谷川靖、関野啓史、佐藤友美、
菊池賢、宮嶋正之、佐久間光太郎、片田健太郎、
石井士朗、橋本直人、宍戸文男

21. 多発冠動脈瘤を呈した IgG4 関連疾患の1例

北大病 放診

清水幸衣、真鍋徳子、三村理恵、加藤扶美、
小野寺祐也、寺江聡

NTT東日本札幌病 循内

小原雅彦、福田洋之

同 リ膠内

笠原英樹

22. 炭酸ランタン水和物チュアブル錠(ホスレノール)服用による腹部 CT への影響について
大崎市民病 放診 壺井匡浩、奥本忠之

23. 当院における造影 CT 検査での造影剤腎症の検討

岩手医大 放 菊池光洋、赤羽明生、加藤健一、中山学、
鈴木美知子、苫米地牧子、松尾みかる、
名嘉山哲雄、原田聡、中里龍彦、江原 茂
国立がん研究セ 中央病 放診 曾根美雪
岩手医大 薬剤科 佐藤淳也

診断5 IVR1 14:19~14:43

座長 長谷川 貴(札幌厚生病 放)

24. 腎血管筋脂肪腫に対するマイクロバルーン閉塞下エタノール塞栓術の有効性の検討

手稲溪仁会 放診 児玉芳尚、櫻井康雄
北大病 放診 作原祐介、阿保大介、曾山武士、寺江聡
北大医 放 白土博樹

25. 血管造影では濃染の不明確な出血性腎腫瘍の塞栓術に IVR-CT が有用であった2例

新潟県立がんセ 新潟病 放診 佐藤辰彦、関裕史、大井博之、田崎晃一郎
小川怜、尾崎利郎
同 泌尿器科 北村康男
同 内 阿部徹哉

26. SPI0 MRI を用いた転移性肝癌のRFA焼灼評価

帯広厚生病 放 宮本憲幸、田口大志、平松一秀、佐藤幸彦

診断6 IVR2 14:44～15:16

座長 山田 有則(旭川医大 放)

27. 傍臍静脈瘤破裂による腹腔内出血を B-RT0 で止血し救命した1例
札幌厚生病 放 森田亮、長谷川貴、坂井互、鈴木恵士郎
同 3消 北川翔、佐藤隆啓
北大病 放診 寺江聡
28. SAM (segmental arterial mediolysis) が原因と考えられた出血に対して動脈塞栓術を施行した2例
山形大 放診 大木望、矢萩淑恵、柴田芽亜理、平賀利匡、
影山咲子、紺野義浩、豊口裕樹、渡会文果、
桐井一邦、鹿戸将史、菅井幸雄、細矢貴亮
山形県立中央病 放診 本間次男
29. 経カテーテル的治療が著効した骨盤内 AVM の二例
脳神経疾患研 総合南東北病 放 川倉健治、今井茂樹、三浦由啓、鷺野谷利幸、
戸村則昭、宗近宏次、竹川鉦一
30. 当院における 5 %E0 を用いた静脈奇形に対する硬化療法の成績
旭川医大 放 山田有則、高橋康二、八巻利弘、渡邊尚史、
佐々木智章、高田陽子、村田理恵、小林圭悟、
高林江里子、小田島正幸、藤本弥臣、
石戸谷俊太、油野民雄

診断 デビュー1 15:17～15:37

座長 畠中 正光(札幌医大 放診)

31. 当院における孤立性線維性腫瘍の検討

新潟県立がんセ 新潟病 放診	小川玲、古泉直也、佐藤辰彦、田崎晃一郎、 塩谷基、大井博之、尾崎利郎、関裕史
同 呼内	白戸亨、篠原博彦、吉谷克雄、小池輝明
同 内	馬場順子、林芳樹、樋浦徹、阿部徹哉、 田中洋史、横山晶
同 病理	川崎隆、本間慶一

32. 癒着胎盤における MRI の有用性の検討 ～T2強調画像での帯状の低信号について～

福島県立医大 放	佐藤友美、嶋原武志、長谷川靖、関野啓史、 菊池賢、宮嶋正之、佐久間光太郎、片田健太郎、 石井士朗、橋本直人、宍戸文男
----------	--

診断 デビュー2 15:38～15:58

座長 江原 茂(岩手医大 放)

33. 腎嚢胞性腫瘍の1例

新潟大 医歯学総合病 放	高松はるか、吉村宣彦、石川浩志、麻谷美奈、 高野徹、青山英史
--------------	-----------------------------------

34. 3T-MRI tagging 撮像を用いた正常及び梗塞心筋の壁厚変化のモデル化および心筋梗塞進展度との関連性の解析

北大医 放	宮本佳史子、白土博樹
同 臨床統計	伊藤陽一
同 探索医療教育研究セ	西本尚樹
北大病 放診	真鍋徳子、寺江聡

指定講演 16:15～17:00

座長 寺江 聡(北大病 放診)

『救急医療における放射線科医の役割 一日米の経験を比較して』

北大 分子イメージング 服部 直也

治療:6月29日(金) 第2会場 (1階小講堂)

治療1 生物・中枢神経 10:45~11:09

座長 坂田 耕一(札幌医大附属病 放)

1. がん細胞における HIF-1alpha の転写後修飾:UTR (un-translated region)の役割

北大 保健科学研究院	西岡健
同 歯学研究院歯学科	安田元昭
同 医学研究院医学科	白土博樹

2. PARP 阻害剤オラパリブの放射線増感効果のメカニズム

札幌医大 放	染谷正則、三浦勝利、坂田耕一、中田健生、堀正和、畠中正光
--------	------------------------------

3. 当院における髄膜種に対する IMRT の治療成績

北大病 放治	西川由記子、原田慶一、西岡健太郎
北大医 放	小野寺俊輔、鬼丸力也、白土博樹
北大病 医学物理	鈴木隆介
北大医 医学物理	石川正純

治療2 頭頸部 11:10~11:50

座長 沖本 智昭(北海道がんセ 放治)

4. 上顎洞癌の動注化学放射線治療成績

旭川医大 放	山品将祥、中島香織、油野民雄
--------	----------------

5. 上咽頭癌に対する強度変調放射線治療 当院での治療成績

札幌医大 放	北川未央、中田健生、坂田耕一、染谷正則、堀正和、高木克、三浦勝利、畠中正光
--------	---------------------------------------

6. 当院における中下咽頭癌 IMRT の治療成績

札幌医大 放	中田健生、北川未央、堀正和、長谷川智一、三浦勝利、高木克、染谷正則、坂田耕一、畠中正光
--------	---

7. T1-3N0M0 頭頸部腺様嚢胞癌に対する炭素イオン線治療
放医研 重粒子セ 小藤昌志、長谷川安都佐、高木亮、佐々原剛、
伊川裕明、鎌田正

8. 原発不明巨大頸部リンパ節転移の2症例
能代市 山本組合総合病 放 岩間孝英

治療3 胸部 13:30～14:10

座長 松下 晴雄(東北大病 放治)

9. 当院における乳房温存療法の検討
岩手医大 放 角原久夫、及川博文、藪内伴憲、菊池光洋、
有賀久哲

岩手医大PET・リニアックセ 中村隆二

岩手医大 外 柏葉匡寛、若林剛

10. 当科の食道がんに対する放射線治療成績
札幌医大 放 堀正和、中田健生、染谷正則、高木克、
三浦勝利、北川未央、長谷川智一、坂田耕一、
畠中正光

11. 当院における進行食道癌に対する放射線治療の解析
山形大医 放 平賀利匡、野宮琢磨、原田麻由美、須藤妃呂子、
太田伊吹、市川真由美、黒田勇氣、村上弥沙子、
根本建二

12. 秋田大学における切除不能進行胸部食道癌に対する化学放射線治療の検討
秋田大 放 安倍明、古賀誠、橋本学
同 食道外 本山悟
同 消化器内 神万里夫、松橋保
同 腫瘍内 柴田浩行

13. I 期非小細胞肺癌定位照射後の予後因子の検討
東北大 放 白田佑子、松下晴雄、菅原俊幸、久保園正樹、
梅澤玲、阿部恵子、角谷倫之、藤田幸男、
田邊隆哉、山本貴也、神宮啓一
同 保健学科 武田賢、土橋卓

治療4 腹部 14:11～14:43

座長 中島 香織(旭川医大 放)

14. 前立腺がん6回治療；3年目の真実
北見赤十字病 放 有本卓郎、山崎彰、干川隆幸、松澤徹、松澤桂
15. 前立腺癌体外照射における前立腺 size と晩期有害事象の検討
東北大 放 山本貴也、松下晴雄、菅原俊幸、久保園正樹、
梅澤玲、阿部恵子、角谷倫之、藤田幸男、
白田佑子、田邊隆哉、神宮啓一
同 保健学科 武田賢、土橋卓
16. 当院における前立腺癌に対する IMRT の初期経験
新潟大 医歯学総合研 腫瘍放 阿部英輔、佐藤啓、田中研介、小日向美華、
海津元樹、鮎川文夫、川口弦、八木琢也、
青山英史
17. 子宮頸癌術後断端陽性例の放射線治療
東北大 放 梅澤玲、松下晴雄、菅原俊幸、久保園正樹、
阿部恵子、角谷倫之、藤田幸男、白田佑子、
田邊隆哉、山本貴也、神宮啓一
同 保健学科 武田賢、土橋卓

治療5 悪性リンパ腫・骨転移 14:44～15:08

座長 鬼丸 力也(北大医 放)

18. 眼窩悪性リンパ腫の放射線治療成績
弘前大 放 畑山佳臣、青木昌彦、川口英夫、廣瀬勝己、
藤田大真、成田雄一郎、佐藤まり子、真里谷靖、
高井良尋
19. 限局性十二指腸悪性リンパ腫の放射線治療
新潟県立がんセ 放治 太田篤、松本康男、杉田公
20. 当院における転移性骨腫瘍に対するストロンチウム療法の解析
山形大医 放治 原田麻由美、野宮琢磨、須藤妃呂子、太田伊吹、
市川真由美、村上弥沙子、黒田勇氣、根本建二

治療 デビュー 15:09～15:19

座長 高井 良尋(弘前大院 放)

21. 頸部転移性骨腫瘍におけるスポットスキヤニング照射法を用いた陽子線治療の線量分布評価

北大医 放

吉村高明、寅松千枝、高尾聖心、松浦妙子、
二本木英明、木下留美子、鬼丸力也、清水伸一、
白土博樹
同 物理 石川正純

治療6 物理 15:20～15:44

座長 永倉 久泰(KKR札幌医療セ 放)

22. 肺癌 SRBT における CBCT の有用性の検証

新潟大 医歯学総合研 腫瘍放 八木琢也、川口弦、山名展子、佐藤啓、田中研介、
小日向美華、鮎川文夫、阿部英輔、海津元樹、
青山英史

23. 骨盤部 CBCT 画像での臓器輪郭描出に関する検討

北大病 放治

西岡健太郎、西川由記子、原田慶一、安田耕一

北大医 放

清水伸一、木下留美子、小野寺俊輔、鬼丸力也、
白土博樹

24. 動体追跡装置を用いた腎がん定位放射線治療中の腎臓の動きの検討

北大医 放

原田慶一、西岡健太郎、加藤徳雄、小野寺俊輔、
清水伸一、木下留美子、鬼丸力也、白土博樹

北大病 放治

井上哲也、安田耕一、土屋和彦、西川由記子

北大医 放診

阿保大介、作原祐介

北大病 医学物理

鈴木隆介

治療7 その他 15:45～16:09

座長 鈴木 恵士郎(札幌厚生病 放)

25. 呼吸性移動による SUVmax の減弱に対する補正法の検討

東北大 放治	角谷倫之、藤田幸男、山本貴也、白田佑子、 阿部恵子、梅澤玲、久保園正樹、菅原俊幸、 松下晴雄、神宮啓一
同 保健学科	武田賢、土橋卓
同 放診	金田朋洋

26. モノクロマティックイメージングによる腫瘍の物質分析:第1報

弘前大 放	青木昌彦、畑山佳臣、川口英夫、廣瀬勝己、 藤田大真、佐藤まり子、成田雄一郎、小野修一、 真理谷靖、高井良尋
-------	---

27. Naming rule for radiation therapy

北大病 放治	安田耕一、土屋和彦、井上哲也、西岡健太郎、 原田慶一、西川由記子
北大医 放	鬼丸力也、清水伸一、加藤徳雄、木下留美子、 小野寺俊輔、白土博樹
北大病 医学物理	鈴木隆介
北大病 放部	藤田勝久、辻真太郎、山崎理衣

診断:6月30日(土) 第1会場 (2階講堂)

診断7 中枢神経・頭頸部1 9:00~9:48

座長 高橋 聡(秋田大医 放)

35. 特発性脊椎硬膜外血腫の2例

山形大 放診

矢萩淑恵、柴田芽重理、森岡梢、豊口裕樹、
鹿戸将史、小田敦子、細矢貴亮

36. ブルセラ性脊椎炎の一例

新潟市民病 放診

上原敦志、木口貴雄、高橋直也、樋口健史

同 総合診療内科

野本優二、尾崎青芽、矢部正浩、山添優

同 感染症内科

手塚貴文、塚田弘樹

37. multi-modality 時代における diagnostic cerebral angiography の意義:5ヶ月間
220例の検討

山形市立済生館脳卒中セ

脳・血管放射線科

根津仁子、長畑守雄

同 脳外

近藤礼、佐藤篤、伊藤美以子、山木哲、

小野紘彦、齋藤伸二郎

同 放

三井英明

38. コイル治療後脳動脈瘤経過観察に適した modality の検討:3T-MRA / 3T-Gd-MRA /
DSAの比較

山形市立済生館 脳卒中セ

脳・血管放射線科

長畑守雄、根津仁子

同 脳外

近藤礼、佐藤篤、伊藤美以子、山木哲、

小野紘彦、齋藤伸二郎

39. モヤモヤ病における MRA による前方・後方循環病期分類

東北大 放診

麦倉俊司、村田隆紀、高橋昭喜

同 脳外

藤村幹

40. 耳下腺腫瘍における dynamic MRI の検討 -病理所見との対比-

弘前大 放

掛端伸也、対馬史泰、澁谷剛一、清野浩子、

角田晃久、藤田大真、佐藤まり子、三浦弘行、

小野修一、高井良尋

診断8 中枢神経・頭頸部2 9:49～10:37

座長 工藤 興亮(岩手医大 医歯薬総合研)

41. MR 灌流画像における脳腫瘍 CBV 値の悪性度分別能評価：解析ソフトウェア間の比較
(第3報)

岩手医大 医歯薬総合研	上野育子、工藤興亮、佐々木真理、山下典生、 Jonathan Goodwin、齊藤絵里奈
熊本大院 放診	平井俊範
北大医 放	藤間憲幸

42. 頭蓋内硬膜動静脈瘻における 3D-ASL の経験

秋田大 放	高橋聡、大谷隆浩、古賀誠、菅原真人、 浅野友之、渡邊麿、橋本学
同 脳外	柳澤俊晴、溝井和夫
同 中放	成田孔明

43. 頭頸部腫瘍への拡散強調系シーケンスの応用

北大医 放	藤間憲幸、Tha Khin Khin、白土博樹
北大病 放診	吉田大介、塚原亜希子、寺江聡
北大医 耳鼻	坂下智博、本間明宏

44. MRI 拡散尖度イメージングにおける計測パラメータの最適化

岩手医大医歯薬総合研	横沢俊、山下典生、工藤興亮、佐々木真理
(株)日立製作所 中央研究所	尾藤良孝、五月女悦久

45. 緑内障患者における視神経・視放線の拡散テンソル解析の試み

東北大 放診	村田隆紀、佐藤志帆、舘脇康子、麦倉俊司、 高橋昭喜
同 眼科	土井洋、面高宗子、中澤徹
九州医療センター 眼科	大友孝昭

46. 頭蓋内胚細胞性腫瘍長期生存例の T2 *強調像MRI所見:全脳照射 VS 全脳室照射

東北大 放診	李麗、麦倉俊司、村田隆紀、高橋昭喜
同 放治	神宮啓一
同 脳外	隈部俊宏
同 高次機能障害	藤井俊勝、森悦郎

第71回日本核医学会 北日本地方会
第27回日本核医学会 北海道地方会
第4回日本核医学技術学会 北海道地方会
6月30日(土) 第2会場 (1階小講堂)

核 デビュー 8:45～8:55

座長 福田 寛(東北大 加齢研 機能画像)

1. FDG PET-CT によって病変範囲と治療効果を画像化できた皮下脂肪織炎様T細胞リンパ腫の一例

北大 核	渡邊史郎、真鍋治、石尾崇、小林健太郎、 平田健司、服部直也、玉木長良
同 血液内	白鳥聡一、藤本勝也、田中淳司

核1 解析・技術 8:56～9:28

座長 久保 直樹(北大 アイソトープセンター)

2. 薬剤および運動負荷心筋 SPECT における腹臥位画像の違いについて

北大医 核	前田佑介
北大 アイソトープセンター	久保直樹
北海道循環器病 診療放	藪文也、菅原宏昌、二木克明
北海道循環器病 循内	田中秀一、堀田大介
北大医 核	玉木長良

3. 心筋動態ファントムを用いた Evolution for Cardiac の基礎的検討

札幌秀友会病 放	水信真由美
----------	-------

4. 心電図同期酸素15標識 CO PET による右心室駆出率の自動定量解析

北大病 放部	葛西克彦、孫田恵一
同 核診	加藤千恵次、真鍋治、玉木長良、吉永恵一郎
同 放診	真鍋徳子

5. 体格差による収集条件の検討

セントラルCIクリニック 放	越智伸司
同 放診	塚本江利子、森田和夫

核2 脳 9:29～10:09

座長 服部 直也(北大 分子イメージング)

6. Dual Table ARG 法脳血流定量測定におけるアセタゾラミド効果の検討 動脈血のガス分析及び患者様アンケートから

中村記念病 放 高橋正昭、山下幸孝、真田秀典
同 脳外 中川原譲二、中村博彦

7. ^{123}I -IMP 多施設共同作成機種別正常 DB と自施設 ESD 検定 DB での解析結果の比較

釧路孝仁会記念病 放 安藤彰、秀毛範至、大西拓也、山本綱記
同 脳外 齋藤修、稲垣徹、入江伸介、齋藤孝次

8. Bootstrap 法による脳 SPECT voxel-based control data base 作成

釧路孝仁会記念病 放 秀毛範至、安藤彰、大西拓也、山本綱記
同 脳外 齋藤修、稲垣徹、入江伸介、齋藤孝次

9. $^{[11\text{C}]}\text{BF-227}$ を用いた Amyloid PET における統計学的画像解析：3D-SSP 法と eZIS 法との比較

東北大 放診 荒井晃、金田朋洋、高橋昭喜
同 機能薬理学分野 岡村信行、谷内一彦
同 サイクロトロン 田代学、岩田錬
同 加齢医学研究所 福田寛
同 未来医工学研究セ 工藤幸司
同 老年科 荒井啓行

10. Pseudoprogression in high grade glioma の診断における FDG/MET/FMISO PET の有用性についての検討

北大 核 小林健太郎、平田健司、真鍋治、服部直也、
志賀哲、玉木長良
同 脳外 寺坂俊介、小林浩之、茂木洋晃

核3 消化器・腎・副腎 10:10～10:42

座長 秀毛 範至(釧路孝仁会記念病 放)

11. 唾液腺機能評価への Patlak plot 法の応用
旭川医大 放 石戸谷俊太、沖崎貴琢、中山理寛、油野民雄、
宇野貴寛、仲上教裕、石川幸雄、佐藤順一
12. 水腎症に対する renal output efficiency の臨床的評価
恵佑会札幌病 放射線画像セ 伊藤和夫、鐘ヶ江香久子
同 泌尿器科 平川和志、谷口明久
13. 著明な FDG 集積を示した副腎良性腫瘍の2例
セントラルCIクリニック 塚本江利子、越智伸司、西原徹、森田和夫
14. FDG PET/CT で偽陽性または偽陰性を呈した副腎結節の症例
東北大 放診 高浪健太郎、荒井晃、金田朋洋、高橋昭喜
同 加齢研 機能画像 福田寛

核4 甲状腺・副甲状腺 10:43～11:15

座長 沖崎 貴琢(旭川医大 放)

15. 異所性副甲状腺腺腫術後に生じた縦隔内パラサイロマトーシスの一例
恵佑会札幌病 放射線画像セ 鐘ヶ江香久子、伊藤和夫
同 呼吸器外 鈴木康弘
同 泌尿器科 平川和志
16. Tc-99m SPECT/CT 融合画像による甲状腺機能性結節の鑑別診断
北光記念病 中駄邦博、近藤優一、佐藤寧、櫻井正之
上條内科クリニック 上條桂一
17. 甲状腺ホルモンが著明高値を示すバセドウ病に対する I-131 治療後の経過の検討
札幌医大 放診 山直也、佐藤大志、畠中正光
18. 甲状腺分化癌の肺転移における息止め FDG-PET/CT の意義
北光記念病 中駄邦博、櫻井正之
LSI札幌クリニック 河合裕子、亀谷俊光、杉江比呂記